

11月8日(木)中央ロータリークラブに「江戸天下祭」の卓話を依頼されまして、四丁目の祭りに詳しい奈良君を連れ一緒に参りまして。又、坪井会員より頂きましたDVDを写し乍らの説明で大好評でした。

幹事報告

- 桐生赤城RCより第500回記念例会のご案内が届いております。11月27日(火)の例会は記念卓話として高木貞一郎バスターガバナーをお招きしているそうです。是非メイクにお越し下さいとのこと。12時～食事、12時半点鐘。
- 藤岡RCより「第8回少年少女合唱団群馬県フェスティバルのご案内が届いております。
- 桐生市歯科医師会より「しっかり噛んで、豊かな人生フェア」事業のご案内が届いております。
- RID2840ローターアクト委員会より「RAC・RC合同河川敷清掃活動」のご案内が届いております。各テーブルに配布してありますので、詳細をご覧の上、参加希望の方は桐生RC事務局へお申込み下さい。(11月16日〆切)
- 桐生南、桐生西、桐生中央、桐生赤城の各RCより週報到着。

委員会報告

出席委員会

本日の出席(平成19年11月12日)：総員69名・出席41名
平成19年10月29日例会修正出席率：73.00%

ニコニコボックス

竹内康雄君…桐高90年誌で塚越さんにお世話になりました。/塚越平人君…前原会員主催のカーフェスティバルの成功を祝しまして/北川 洋君…桐生サッカー協会設立40周年式典無事終了。大変お世話になりました。/藤井征夫君…立冬が過ぎて、こたつで丸くなってうたた寝する、ぜいたくな季節がやってきました。/吉田和夫君・柳 明彦君…卓話をさせて頂きます/北川 洋君・竹内康雄君…出席100%/塚越平人君・北川 洋君・山口正夫君・蓮 直孝君・大島武司君・川村 隆君・園田 誠君・竹内靖博君…結婚祝/八木橋祥价君・小島弘一君・高橋 昇君・本田雄一郎君・澤田匡宏君・山上達也君…誕生祝/藤江聰吉君・北川 洋君・八木橋祥价君・金子篤郎君・堀 明君…写真をいただきました。

卓話



「新会員卓話」

～水の話～

吉田 和夫君

只今ご紹介頂きました、株式会社ホシパイプの吉田でございます。本日は、諸先輩の前でお話をさせて頂きたくは、誠に光栄であり緊張しております。

当社は、先代父富作が昭和51年に創立した会社でございます。業種としては建設業・水道施設工事なのですが、少々毛色の違う水道工事を扱っております。モルタルライニング法式により、水道管の更正工事でございます。古い水道管は鉄、つまり鉄で出来ているため管内に錆溜が発生します。人間で言えば、コレステロールが溜まってしまったと考えてください。その錆溜を取り除き、錆が再び付かないように、モルタルを数ミリ内面にコーティングする工事が創業の仕事でございます。その技術を生かしまして、みなさんもご覧になった事もあるかと思いますが、路上に配管する水道用仮設工法、水道本管の埋設、勿論一般水道設備も行っています。

会社の話はこの位にしまして、皆様も水・水道水の話は身近であっても、中々聞く機会が少ないと思いますので、水道水の話をしていきたいと思います。桐生市の給水人口は約12万6千人強(新里1万7千人弱)となっています。1日あたり平均5万2千トンの水が消費されています。新里地区は小規模のため省き、旧桐生地区に絞って話します。旧桐生地区は、渡良瀬川・桐生川両河川からの表流水を取水している元宿浄水場・上菱浄水場、井戸水を主としている広沢浄水場があります。先日ライラ研修を実施しました野外活

動センターの上流の沢水から取水して梅田ダム上流に配水している梅田簡易水道浄水場となります。

桐生市で主に使用している水源は、表流水になります。表流水の処理方法としまして、急速濾過法と緩速濾過法に別れますが、桐生市では浄水場のスペースを考慮して、一般的な急速濾過法を採用しています。急速濾過法とは、水を濾過する前にアルミパックと不純物を結合させ除去し、特殊な砂利砂で濾過する方法です。桐生の水源は、幸い他地区より上質な水源に恵まれているため、急速濾過でも美味しい水が出来るようです。但し上流足尾の鉱毒問題が未解決の為浄水場内の水質管理には相当気を遣っているようです。又、桐生川上流の杉山伐採の影響かBODが非常に高く環境が心配されます。

皆さんがいつもお飲みになっている水は何ですか？今、水道水を飲まれる方は非常に少ないと思います。水道水の中で1番美味しい水は井戸水、又は川の下を流れる伏流水を使った水で、2番目が濾過時間の長い緩速濾過の水です。そして3番目に私たちが普段飲んでいる急速濾過の水になります。又、ミネラル分多い水を硬水、少ない水を軟水と言いますが、軟水の方が美味しい水です。更に消毒の為の塩素量が味に影響します。法律で末端の蛇口等で0.1ppm以上と決められていますが、大都市では滞留時間が長い為0.5ppm以上有り、いわゆるカルキ臭い水となります。桐生市のような小都市では最低量の0.2ppm程度に抑えています。大手工場で作られたペットボトル入りの水は100%優良な地下水とは限りませんが、富士山麓・忍野八海の様な長い年月かけ地表に再噴出した優良な水は全国でも限りがあります。梅田皆沢部落手前の地下水も山が浅く表流水と同じ味がします。関越清水トンネル手前のパーキングエリアの地下水も全く同様です。水道局の公報マンみたいですが、井戸水・緩速・急速3種類の味の違いが解る方は、全体の3割程度と言った情報もごさいます。是非、水道の水も安心ですのでそのまま飲むことをお勧めします。

最後に水道法の第1条に、清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、生活の環境の改善に寄与する。と書いてあります。これは行政の言葉だけでなく、当社が常に考える根元と考えております。業者として低廉な水の供給を中々難しいですが考えて行きたいと思っております。



「新会員卓話」

柳 明彦君

私は平成18年6月5日、山口正夫先輩の御紹介により入会をしました。本日は当社の仕事の話しを少しさせて頂きたいと思っております。当社は亡父が昭和30年頃創業し、以来刺繍加工を主業務として桐生の地で営業してきました。現在は、皆様もよく御存じのことと思いますが、ユニクロに代表されるように衣料品のほとんどが外国製(95%)になっています。今後、マーケットが縮小する中で、産地にある強みを生かして生き残りをかけていきたいと考えています。

当社は業界団体であります、桐生刺繍商工業協同組合に加盟しています。現在は45社で運営されています。メンバーの大澤きよみさんや、荒木千恵子さんが伝統工芸士として多方面で活躍しています。桐生は刺繍に於いては全国一の産地であり、市内には300以上の刺繍やさんが今でも営業しています。

最後に、桐生の刺繍業の歴史についてふれてみたいと思います。最近テレビなどでタレントさんが着ている、スカジャンがリバイバルブームになっていますが、このスカジャンは、桐生がルーツと言われています。戦後、横須賀の基地のGHQが、母国におみやげとして買っていったのが始まりと言われています。スカジャンのネーミングも、この横須賀に由来すると言われています。話しが前後しますが、スカジャンとはサテンの生地のジャンパーで、龍や虎などのモチーフが全面に刺繍されているものです。その一大ブームの後、桐生で刺繍・縫製業は地元の繊維産業として発展してきました。

当社もこの歴史ある産業の中で、これからも刺繍業として頑張っていきたいと考えています。